

世界最大記録容量 1TB の 2.5 インチハードディスク出荷開始

東芝デバイス&ストレージ株式会社の HDD 「MQ04ABF100」 に採用

昭和電工株式会社（社長：森川 宏平）は、2.5 インチサイズとして世界最大の記憶容量^(注1)である 1 枚当たり 1 テラバイトのハードディスクを今月より出荷開始しました。

本製品は、東芝デバイス&ストレージ株式会社のクライアント向け HDD 「MQ04ABF100」に採用されたもので、当社が世界に先駆けて 2005 年に生産・販売を開始した垂直磁気記録方式の 2.5 インチハードディスクでは第 9 世代^(注2)となる製品です。

当社は、世界最大のメディア専門メーカーであり、世界の約 4 分の 1 のシェアを占めています。HDD の記録容量を左右するキーパーツであるメディアにおいて、当社はこれまで世界最高クラスの製品をいち早く市場に投入してまいりました。当社は、今後も世界最大のハードディスク外販メーカーとして、“ベスト・イン・クラス” をモットーに、メディア事業のさらなる強化を図ります。

以上

(注1) 2017年9月25日現在(当社の調査)

(注2) 当社の垂直磁気記録方式ハードディスクは、記録容量に応じて次のとおり区分しています。

	2.5 インチ	3.5 インチ
第 1 世代	80GB	160 GB
第 2 世代	120 GB	250 GB
第 3 世代	160 GB	334 GB
第 4 世代	250 GB	500 GB
第 5 世代	334 GB	750 GB
第 6 世代	500 GB	1TB
第 7 世代	670 GB	1.1~1.3TB
第 8 世代	750 GB	1.3~1.5TB
第 9 世代	<u>1TB</u>	1.5~1.8TB*

1TB (テラバイト) = 1000GB (ギガバイト) / 枚

*2018 年初頭出荷予定

